



# 世界中の笑顔のために

海外での社会貢献に向けた取り組み

北米・中南米・中国・インド等、広く海外でも事業を展開しています。事業規模を拡大する一方で、環境への配慮や地域貢献等にも積極的に取り組んでいます。



## アメリカでの取り組み

アメリカ国内には4つの工場があり、北米・中南米向けに即席麺の商品開発・製造・販売を行っています。アメリカでの食の安全・安心や環境への取り組みをご紹介します。

### 1 製品の出荷履歴追跡システムの導入

アメリカの全工場で、出荷履歴を追跡するシステムを導入しました。パレットごとにバーコードを貼付し、製品の詳細情報を管理しています。出荷時にバーコードをスキャンすることで、出荷日や配送先等のデータを迅速かつ正確に把握できるため、誤出荷の防止や、製品に問題が発生した際に速やかな対応が可能となりました。



バーコードによる製品情報の管理

### 2 持続可能なパーム油の調達

マルチャンインクでは、2016年にRSPO（持続可能なパーム油のための円卓会議）へ加盟しました。当社グループの調達方針に基づき、2020年末までに認証パーム油に切り替えることを目標に取り組んでいます。今後も原産国における自然環境や人権問題等に配慮した持続可能なパーム油の調達に向けて取り組みます。



パーム油の原料となるアブラヤシの実

## メキシコでの社会・環境への取り組み

▶ マルチャン・デ・メヒコ

マルチャン・デ・メヒコでは、2010年度より「マルチャン杯少年少女柔道大会」の協賛を行っており、2016年度には新たに日系人の柔道大会を開催しました。また、バージニア州で製造した製品は、カリフォルニア州の工場を経由してメキシコへトラック輸送されていましたが、2016年度よりバージニア州から鉄道便で直送することで、環境負荷を低減しました。



マルチャン杯少年少女柔道大会



工場外観

## インドにて即席麺の製造・販売を開始

▶ マルちゃん味の素インド社

マルちゃん味の素インド社では、インド南東部のタミル・ナドゥ州の工場にて、2016年11月よりA&Mブランドの即席麺の製造を開始し、同12月より販売を行っています。2017年3月より同地域においてテレビCMの放映を開始する等、積極的な事業展開を行っています。

## お互いを尊重し合える職場に

現地の従業員に対しては、自分の意思をはっきりと伝え、相手の意見を聞き入れることを心がけており、お互いの立場を尊重し合える職場づくりに努めています。タミル・ナドゥ州の州都チェンナイを拠点に、より多くの方にA&Mブランドの商品を届けることを目指しています。

VOICE



マルちゃん味の素インド社  
小野 一郎



「テイスティ・マサラ味」  
現地の嗜好に合わせた味付け

「ベジ・マサラ味」  
日本のソース焼きそばをイメージした味付け